

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法							オプション		
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D	2D			
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ	46サイズ			
H27/3～現在	HA8系 HA9系	標準仕様車	グレード名	SDX, ATTACK	2D		×	KK-H10DE [Ⓚ]	 注1	P	6,500円	注1,2,3	◎	◎
			STD (オーディオレス)	2D		×	KK-H10DE [Ⓚ] + KJ-H32D II ^㉔	 注4	P	6,500円 + 5,000円	注1,2,3 4,5	◎	◎	
			TOWN	2D		×	KJ-H35DE ^㉕	 P	5,500円	注3,6	◎	◎		
		D O P の ナ ビ 車	グレード名	SDX, ATTACK, STD	2D		×	KJ-H40DE ^㉖	 注7	P	6,000円	注2,3,7	◎	◎
			TOWN	2D		×	KJ-H45DE ^㉗	 注7	P	5,500円	注3,6,7	◎	◎	

- (注1) KK-H10DE[Ⓚ]はAM/FMラジオ+2スピーカー付車にトレードイン2D取付可能な取付キットで、配線コネクタ (20P/灰色)、車種専用ブラケット、アンテナ変換コネクタ (CE→JASO) 等が同梱されています。
- (注2) 車両のアンテナコネクタがCEタイプのため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを使用します。
- (注3) 取付キットに同梱のサイドブラケットと車種専用ブラケットまたは純正ブラケットを共締めして取付けます。但し、共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付けるステレオに応じて、取付キット付属ネジなど適切な長さのネジを用意して使用する必要があります。なお、使用するネジがステレオ本体およびその取付説明書に指定された長さ以上に入りすぎてしまうと、ステレオ本体の故障の原因になります。
- (注4) 本体の取付けのためにはKK-H10DE[Ⓚ]とKJ-H32D II^㉔の同時購入が必要ですが、KK-H10DE[Ⓚ]は車種専用ブラケット (L、R) とアンテナ変換コネクタのみを利用し、その他の同梱品は使用しません。
- (注5) STDはスピーカーが装着されていないため、スピーカーの取付け (ダッシュ左右) が必要です。
- (注6) 車両のアンテナコネクタがGTタイプのため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを使用します。
- (注7) 配線の接続は、純正ナビ/オーディオの配線に使用している変換ハーネスをそのまま使用し、取付キットに同梱の配線コネクタ (24P) を変換ハーネスの24P (灰色) に接続します。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキ/ハイウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コード RD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II [Ⓚ] (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II [Ⓚ] 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) …KW-27V II [Ⓚ] は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ				サテライト			
			TS- V173S C1730	TS- F1740S F1740	TS- C1630S C1630	TS- F1640S F1640	TS- F1040S F1040					TS- X480G X380	TS- X180	TS- E1796	TS- E1676	TS- E1396	TS- E1076	TS- G1030	TS- STH1100	TS- STH700	TS- STX510
トラック	ダッシュ	①						◎②		①							◎②③				×
	ドア	④								⑤											×

注記
 ① 純正スピーカーなしの場合はダッシュ側にスピーカー取付用のスピードナットが装着されていません。従って、スピーカー本体に付属されている取付金具（コの字金具）を使用して取付けます（取付金具は高さを調整してダッシュ側にはめ込みます）。
 ② 端子を手前（後）方向にして取付けます。
 ③ 付属のグリルは使用せずにユニットのみの取付けが可。但し、スピーカーフレームの取付けに使用しない穴部（2ヶ所）をスリット部より切り取り、2点止めで取付けます。
 ④ ドアには純正スピーカーの設定・取付スペースなし。
 ⑤ トリム表面からの汎用取付けは不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スパーサー」使用）
①	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。